

[野辺地町/令和年 7 月]

○特定事業主行動計画の実施状況

1. 数値目標の達成状況

(1) 管理職への女性職員の登用

[目標項目] 管理的地位にある職員に占める女性職員の割合

数値目標	最新値（令和元年4月1日）	設定時値（平成27年4月1日）
15%以上	10.0%	10.0%

(2) ワーク・ライフ・バランスの推進による、全ての職員が働きやすい職場環境づくり

[目標項目①] 職員の年次休暇取得日数

数値目標	最新値（平成30年）	設定時値（平成27年）
12日以上	9日4時間	8日1時間

※職員一人当たり年平均取得日数

[目標項目②] 男性職員の配偶者出産休暇の取得率

数値目標	最新値（平成30年）	設定時値（平成27年）
50%以上	0.0%	0%

※取得可能職員に占める実際に取得した職員の割合

[目標項目③] 男性職員の育児参加休暇の取得率

数値目標	最新値（平成30年）	設定時値（27年）
50%以上	0.0%	0%

※取得可能職員に占める実際に取得した職員の割合

2. 取組内容

(1) 管理職への女性職員の登用

女性職員を人事・財政・企画・議会担当等、多様なポストに積極的に配置するとともに、管理職登用の前提となる課長補佐の段階における人材プールの確保を念頭に置いた人材育成を行う。

【取組】職員の自己研鑽意識の醸成を図るため、人事評価制度に研修評価を取り入れた。また、女性職員のキャリアアップを図るため、外部研修への積極的な参加を働きかけた。

(2) ワーク・ライフ・バランスの推進による、全ての職員が働きやすい職場環境づくり

ア 年次休暇の取得目標を定め、各職員への徹底を図る。

【取組】積極的な年次休暇の取得促進を図るため、全職員を対象として、毎月1日以上取得目標を定めた。

イ 配偶者が出産予定となった場合、当該職員に対し、特別休暇制度の周知を行うとともに、積極的な活用を促す。

【取組】対象職員に対し、個別に制度の説明を行うとともに、積極的に活用するよう促した。